



芝小だより

7月号

令和5年6月30日
発行者 港区立芝小学校
〒105-0014
港区芝2-21-3
[TEL:03-3456-3072](tel:03-3456-3072)
FAX:03-3456-3071

豊かな人間性と人権感覚を育むために

校長 川原 哲郎

6月は、運動会、学校公開と多くの保護者の皆様に御来校いただきありがとうございました。お子様の頑張っている姿、成長した姿を見ていただくことができたのではないのでしょうか。保護者の皆様の御理解、御協力のおかげで無事に終えることができました。ありがとうございました。

さて、6月は「ふれあい(いじめ防止強化)月間」でした。これは東京都教育委員会が定め6月、11月、2月に実施しています。各学校が、いじめ、自殺、暴力行為等の問題行動、不登校等の早期発見・早期対応、未然防止等につながる取組を推進していきます。各学級、道徳の学習でいじめなどに関することを題材とした教材を使い、友達と仲良く過ごすにはどうするか、相手のことを考えて行動するとはどういうことか、いじめについてなど子供たち同士、意見交換をしながら考える活動を行いました。

また、芝小では6月26日から7月1日までの1週間を「芝小人権週間」とし、人権について改めて考える機会にしています。その一環で月曜日の全校朝会で子供たちに向けて話をしました。そこでは、「人権とは、人間が人間らしく生きる権利で…」と言ってもあまり理解されないので、「自分も友達も大切にすることが、人権を守ることにつながります。」という話をしました。自分や友達のよいところを見付けようとする、相手を思いやる気持ちをもつことが大切です。

芝小の教育目標に「やさしい子」～豊かな人間性の育成～があります。豊かな人間性は、生命を尊重する心、他人を思いやる心、正義感や公平さを重んじる心、個性を認め合う心、自然や美に感動する心などが大きくかかわります。この心を育てるため芝小では、友達や教職員との関わり、地域の方々やゲストティーチャーなどとの関わり、生き物や植物との関わり、様々な体験活動などを積極的に取り入れながら学校教育全体を通して取り組んでいます。このような活動を通して心を育てることは、確かな人権感覚を身に付けていくことにもつながると考えています。

7月21日からは、夏休みになります。子供たちが普段できないような体験を通して、心も体も成長する機会になればと思っています。安全に気を付け充実した夏休みを過ごしてほしいと思います。9月子供たちから夏休みの思い出を聞けることを楽しみにしています。

<夏休み中の工事の延期と夏季水泳指導について>

今年度も夏休み期間中に、普通教室増設工事などを行う予定でしたが、諸事情により来年度に延期することになりました。これにより、実施が難しいと考えていた夏季水泳指導が実施できるようになりました。夏季水泳指導についての詳しい内容は別紙でお知らせいたします。よろしく願いいたします。

7月「身の回りを清潔にしよう」

「セーフティ教室について」

6月16日(金)、安全安心に関する意識の向上を目指してセーフティ教室を行いました。

1、2年生は「連れ去り防止」、3年生は「自転車教室」、4年生は「トラックや車の死角、安全な道路の歩き方」、5年生は「ネット被害者・加害者にならないために」、6年生は「インターネット・スマートフォン」について、それぞれ学習しました。

セーフティ教室を実施にするにあたり、三田警察署を始め、全国読売防犯協会、ぼうはん日本、ヤマト運輸、e-ネットキャラバン、ドコモの皆様へ御協力をいただきました。ありがとうございました。

(生活指導部 三山 明子)

学びの部屋

～音楽科～ 第4学年「芝小リズムをつくろう」

4年生は言葉のリズムアンサンブルをつくる学習をしています。まず、「みなとく」のような4文字の言葉を選び、基本リズム(4拍)、倍のリズム(8拍)、半分のリズム(2拍)で唱えます。地名や駅名以外に、「花育」「制服」「なかよし班」など、芝小の特色を表す言葉を選んだグループもありました。

次に4人グループで3種類のリズムを組み合わせ、2パート8小節のリズムアンサンブルをつくります。反復や変化を使ってリズムを組み合わせ、さらに声の高さ、強弱などを工夫していきます。聴き合う場面では、「細かいリズムを重ねて、なかよし班で元気に遊んでいるみたいだった」などと、友達の表現のよさを見つけます。友達とアイデアを出し合いながらつくり上げる楽しさを味わってほしいです。(音楽専科 石井 ゆきこ)